

総 務 経 済 常 任 委 員 会 記 録 簿				
会 議 日 程	令和8年6月12日 15:06～15:20			
場 所	瀬戸内町役場4階 議員控室			
出席委員	元井委員長	中村副委員長	池田委員	伊東委員
	向野委員			
欠 席 委 員				
説明のため出席した者の職氏名	太原農林課長補佐			
付 議 事 件	・ 所管事務調査：農業振興に関する調査			
	・ 農家への現地ヒアリング日程について			
担 当 職 員 名	昇書記	委 員 長 署 名	元井 直志	
会 議 の 概 要				
1. 調査日程および行程案の提示（農林課より） ・ 農林課より、前回協議された候補日のうち、農家側の都合や課の出張予定等を踏まえ、6月17日（水）を軸とした詳細案が提示されました。 ・ 6月17日(水)の行程 8:30役場出発 ⇒9:10久慈(野菜・果樹) ⇒10:00古志(果樹) ⇒11:00久根津(花き) 13:30古仁屋発 ⇒13:45生間港 ⇒14:00諸鈍(畜産) ⇒15:30古仁屋着 2. 質疑および検討事項 ・ パッションフルーツとマンゴーの視察について: 委員より、現在が旬であるパッションフルーツやマンゴーの農家も視察すべきではないかとの意見が出されました。 農林課からは、現在は最盛期で農家が多忙を極めているため、今回の17日の行程には含まれていないが、ふるさと納税の返礼品としても重要な品目であるため、収穫が一段落した後の7月中旬頃に改めて日程を調整する方向で検討することとなりました。 ・ 現場視察の意義: 「現場を見るだけでも状況がわかる」との意見があり、具体的なヒアリングが難しい場合でも、将来的な指針づくりのために状況を確認していく方針が確認されました。 3. 結論 ・ 6月17日（水）の8時30分出発で現地調査を実施することを決定。 ・ サトウキビおよび果樹（パッション・マンゴー）の残りについては、後日改めてスケジュールを組むこととされました。				